

# 宮城県土木部

## 虹色通信～R4下半期号～



## contents

- (主)丸森靈山線の全面通行が再開
- 令和4年度上半期トピックス
- 7月の大雨による被害状況など
- 東日本大震災復旧・復興事業の完成箇所



# つなぐみやぎの未来へ 土木のちから



(主)丸森靈山線は、令和元年東日本台風に伴う河川氾濫や土石流により、道路の欠壊や法面崩落など21箇所で甚大な被害が発生したため、約4.8km区間を全面通行止めとしました。

この度、令和4年9月末に工事が概ね完了し、通行の安全性が確保されたことから、全面通行止めを解除し、約3年ぶりに通行を再開しました。

令和元年東日本台風から約3年ぶり!  
丸森中心部へのアクセスが改善!

全面通行再開!

(主)丸森靈山線が完成



MIYAGI  
150th ANNIVERSARY



通行再開の喜びをともにする筆甫地区の住民や工事関係者



「地域の守り手」である建設業の皆さん  
の活躍により、早期開通を実現!!



被災



復旧



被災



復旧

発災直後の応急工事や、本復旧の舗装工事を  
担当した日広建設(株)の技術者の方々

※掲載した施工業者は一例で、この他にも多くの方々に  
協力いただいています。

令和4年度

## 上半期トピックス (R4.4～R4.9)

4

4月 1日 大崎市古川七日町西地区第一種市街地  
再開発事業 竣工

4月20日 宮城・広島両県知事による  
ヘリコプター視察

5

5月 3日 第4回「鯉のぼり×大倉ダム」開催

5月17日 土砂災害防止に関する講習会

5月25日 明日の仙台塩釜港を考える懇談会

6

6月 6日 知事と東北地方整備局長との懇談会

6月 8日 第1回仙台塩釜港カーボン  
ニュートラルポート協議会

6月22日 みやぎ住まいづくり協議会設立総会

6月23日 第1回耐震関係等市町村担当者会議

6月28日 石巻南浜津波復興祈念公園整備事業  
が全建賞を受賞

6月30日 角田市道「枝野橋」通行止め解除

7

7月 1日 仙台空港アニバーサリーフェア2022

7月14日 宮城県建設工事表彰式

7月15日 大崎市古川で観測史上最大となる大雨

7月20日 野蒜海水浴場で12年ぶりとなる海開き

7月26日 小学生と保護者の建設現場見学会

7月29日 インクルーシブ遊具の利用開始

7月29日 船形の郷C棟・活動棟完成

7月30日 ダムへ行こう！  
ラプラスでダムカードゲットだぜ！開催

8

8月 1日 国道398号 石巻バイパスⅢ期  
「沢田工区」の現地調査着手

8月10日 優良建設関連業務及び  
建設関連業務優秀技術者表彰式

8月21日 小学生と保護者の  
おうちづくりの学校見学会

8月26日 船形の郷C棟・活動棟完成見学会

9月13日 第1回名蓋川復旧対策検討会

9月13日 仙台港・仙台空港視察セミナー

9月14日 大和町吉岡西部土地地区画整理事業  
許可交付式

9月30日 (主)丸森靈山線の通行止め解除

4月20日

## 宮城・広島両県知事による ヘリコプター視察

東日本大震災及び令和元年東日本台風からの復興について、継続的に支援をいたいでいた広島県から湯崎知事をお招きし、被災地の復興状況や蔵王エコーラインなどをヘリコプターから視察いただきました。



6月 8日

## 第1回 仙台塩釜港 カーボンニュートラルポート協議会

国際物流の結節点かつ産業拠点である仙台塩釜港において、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化などを通じて「カーボンニュートラルポート」を形成し、脱炭素化社会の実現に向け、港湾関係者で構成する「仙台塩釜港カーボンニュートラルポート協議会」を立ち上げ、検討を開始しました。



7月29日

## インクルーシブ遊具の利用開始について

矢本海浜緑地公園の芝生広場に、インクルーシブ遊具※2基(ふわふわドーム、4連ブランコ)を新設し、利用を開始しました。

また、園内のバーベキュー卓に、屋根や風除けを設置し、8月1日から利用を開始しました。

※インクルーシブ遊具とは障がいの有無に関わらず、すべての子どもが一緒にになって楽しむことができる遊具です



## 5月 3日 第4回「鯉のぼり×大倉ダム」開催

このイベントは「大倉ダムの魅力発信実行委員会」が主催となり、大倉周辺の魅力を広く発信するために、令和元年から開催しているものです。

当日は天候に恵まれ、青空のもと、ダムの放流を背景に地元の子どもたちが制作した鯉のぼりが泳ぐなか、開会式が行われました。



## 7月 1日～10日 仙台空港アニバーサリーフェア2022

民営化6周年を迎えた仙台空港において、日ごろのご愛顧と感謝の気持ちを込め、工夫を凝らしたフェア特別メニューーや空港限定商品などを準備し、たくさんの人々にご来場いただきました。さらに、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を見合わせていた「地域交流イベント」が3年ぶりに復活し、お子様向けワークショップなど楽しいイベントが盛りだくさんの10日間となりました。



写真提供：仙台国際空港株式会社

## 8月21日 小学生と保護者の おうちづくりの学校見学会

建設業に対する興味・関心を高め、理解を深めてもらおうと、夏休み期間を利用して見学会を開催しました。

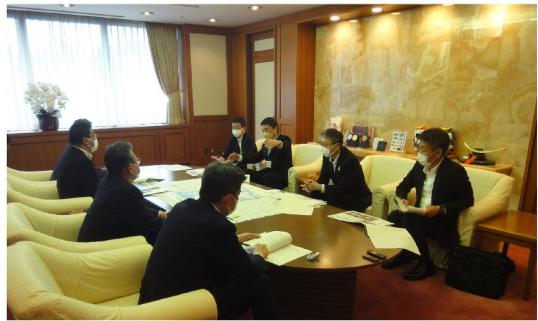
壁や床への釘打ちや、レンガタイル張り、塗り壁などの家づくり体験を通じて、ものづくりの楽しさを知る機会となりました。



## 6月 6日 知事と東北地方整備局長との懇談会

県内における公共事業の今後のあり方等について、東北地方整備局の稻田局長と村井知事が意見交換を行いました。

知事から防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策の効果等についての説明し、引き続き安定的・継続的な予算確保等について要望しました。



## 7月29日 船形の郷 C棟・活動棟が完成！

施設、設備の老朽化等に伴う不具合の発生や、利用者の高齢化、障害の重度化による支援ニーズの多様化、また、啓佑学園からの受入れ確保などに対応する施設として「船形の郷C棟・活動棟」が完成しました。



## 9月13日 なぶたがわ 第1回 名蓋川復旧対策検討会

7月15日からの大雨で被害を受けた大崎市の名蓋川について、堤防決壊に至った要因や、流域全体での様々な対策を検討するため、学識経験者や有識者により構成される「名蓋川復旧対策検討会」を設置しました。

検討会は全3回を予定しており、年内に検討結果をとりまとめ、一日も早い復旧を目指します。



## 7月15日からの大雨による被害状況

### 観測史上最大の大雨

60分最大雨量 74mm

3時間最大雨量132mm (大崎市古川観測所)

7月15日から16日にかけて降り続いた雨は、60分最大雨量や3時間最大雨量などが観測史上1位を更新するなど記録的な豪雨となり、河川の決壊や道路の流出など県内各地で甚大な被害をもたらし、県民生活に大きな影響を及ぼしました。

災害復旧の査定が10月から始まるところから、本県土木部の強みである「スピード感」「柔軟性」「チームワーク」をもって、一日も早い復旧を目指します！



名蓋川(大崎市)



出来川(美里町)



(国)398号(南三陸町)



(一)東和薄衣線(登米市)



応急復旧



応急復旧



応急復旧

### 令和元年台風からの復旧



(一)丸森梁川線(丸森町)

### 東日本大震災からの復旧・復興



6月完成  
(主)石巻鮎川線 十八成浜(石巻市)



9月完成  
(国)398号 内海橋 (石巻市)

本年度も就職氷河期世代を対象とした  
土木職種の採用試験があります！

就職氷河期世代対象の採用試験の日程

募集職種	申込受付期間	第1次試験	第2次試験	最終合格発表
土木	10月31日(月)~11月18日(金)	12月11日(日)	1月上旬	1月下旬



<宮城県人事委員会事務局>  
宮城県職員採用試験トップページ

採用試験 宮城県

検索

技術系公務員相談窓口はごちら  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/doboku-madoguchi.html>



発行◆宮城県土木部 土木総務課  
〒980-8570  
宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1  
TEL:022-211-3108

